# 不安定核の高スピン状態の研究 (γ線核分光による変形核の研究)

### 井手口 栄治 東大CNS

ideguchi@cns.s.u-tokyo.ac.jp

個人ページ: http://www.cns.s.u-tokyo.ac.jp/~ideguchi/

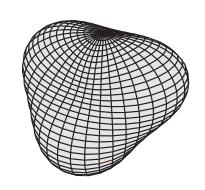
グループページ:http://www.cns.s.u-tokyo.ac.jp/nuspeq/

### 研究対象 (極限状態原子核)

- ・原子核の変形の極限
- 原子核の高速回転の極限
- 重元素の極限
- 変形殼構造
- 多様な変形状態:
  - 超変形(2:1)、ハイパー変形(3:1)、洋ナシ形、 バナナ形、正四面体...
- 陽子、中性子の増減と共にどのような 変形が現れるか?

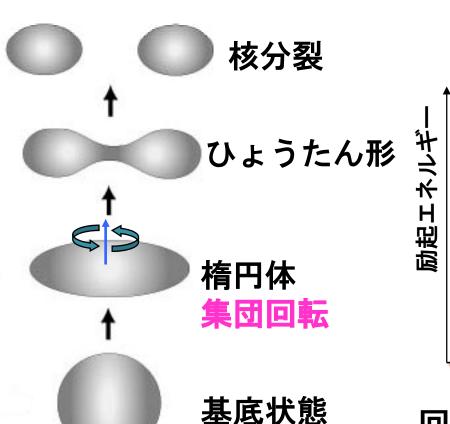
Tetrahedral Shape

in  $^{80}$ Zr,  $^{108}$ Zr (Z=40)

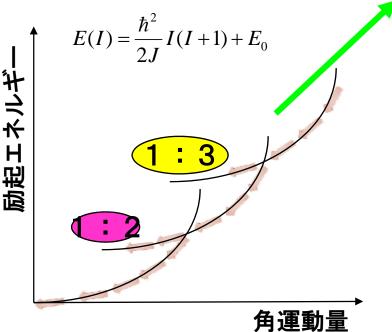


道具: γ線核分光、Ge検出器、不安定核ビーム

## 変形と高速回転の極限

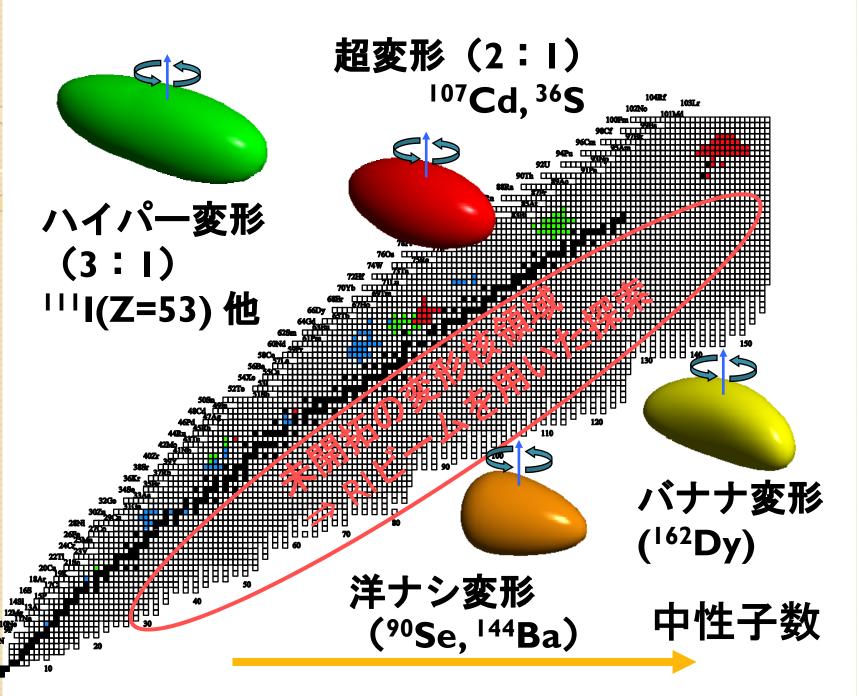


どこまで回るのか?



回転すればするほど大きな 変形状態が低く現れる。

高スピンの極限:超伝導状態から常伝導状態への相転移 ( Mottelson-Valatin効果、Nuclear Meisner効果)



## 実験装置

#### CNS GRAPE

不安定核、安定核ビームを 使った実験(理化学研究所)

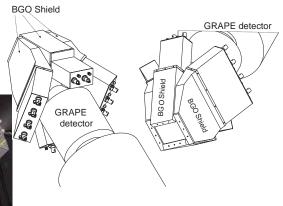


18台

#### GRAPEと組み合わせて使用する 検出器の開発

BGOアンチ コンプトン シールド

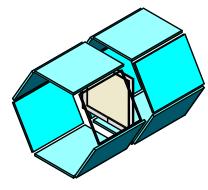




Si Ball サッカーボール型 32面体 荷電粒子検出器 核融合反応実験用

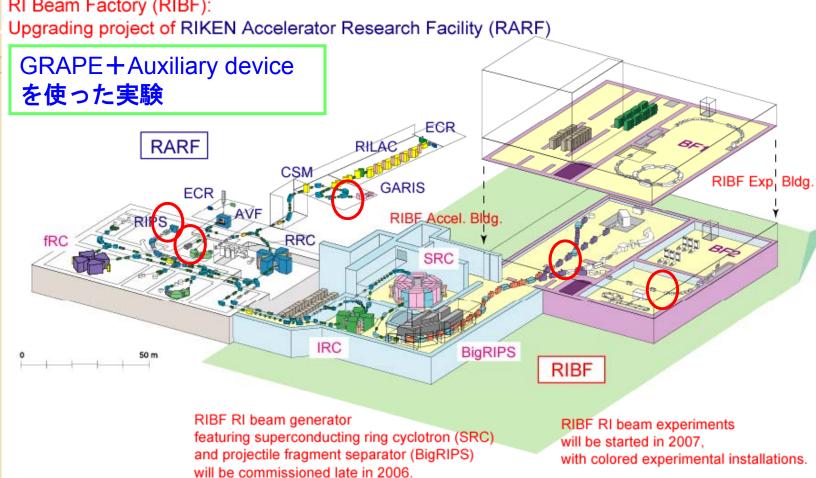


散乱粒子検出器 Si Barrelの開発 (多重クーロン励起 実験で使用)



### RIBF:RIビーム製造装置

RI Beam Factory (RIBF):



### 海外での実験

University of Jyväskylä (フィンランド)



JUROGAM Ge**検出器43台** 

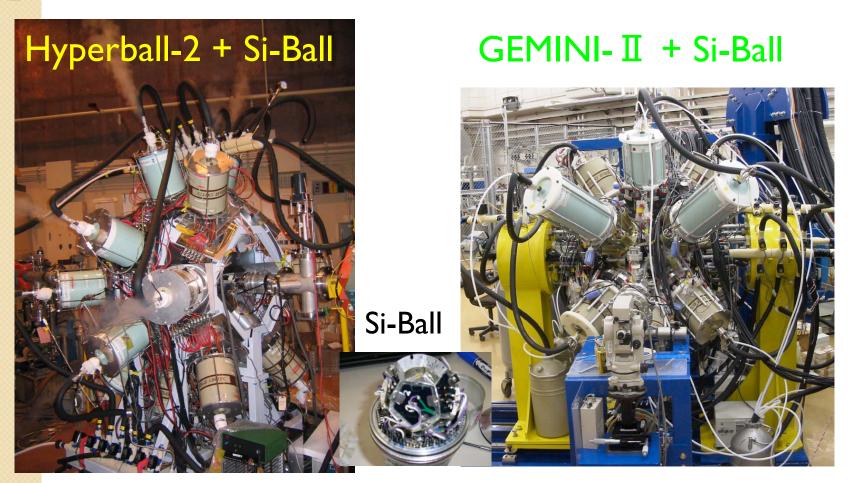


陽子ドリップライン近傍の 原子核の研究 スウェーデン、フィンランドの 研究グループとの共同実験 <sup>106</sup>Te, <sup>110</sup>Xe, <sup>172</sup>Au <sup>113</sup>Ba (今年度計画)

### 国内の他の研究機関での実験

▶東北大学 サイクロトロンRIセンター タンデム加速器

■日本原子力研究開発機構・



### 井手口 栄治 東大CNS

ideguchi@cns.s.u-tokyo.ac.jp

個人ページ: http://www.cns.s.u-tokyo.ac.jp/~ideguchi/

グループページ:http://www.cns.s.u-tokyo.ac.jp/nuspeq/